資料１－１

2002 年度（平成 14 年度）の温室効果ガス排出量について（概要）

●2002 年度の温室効果ガスの総排出量は、13 億 3,100 万トン※。

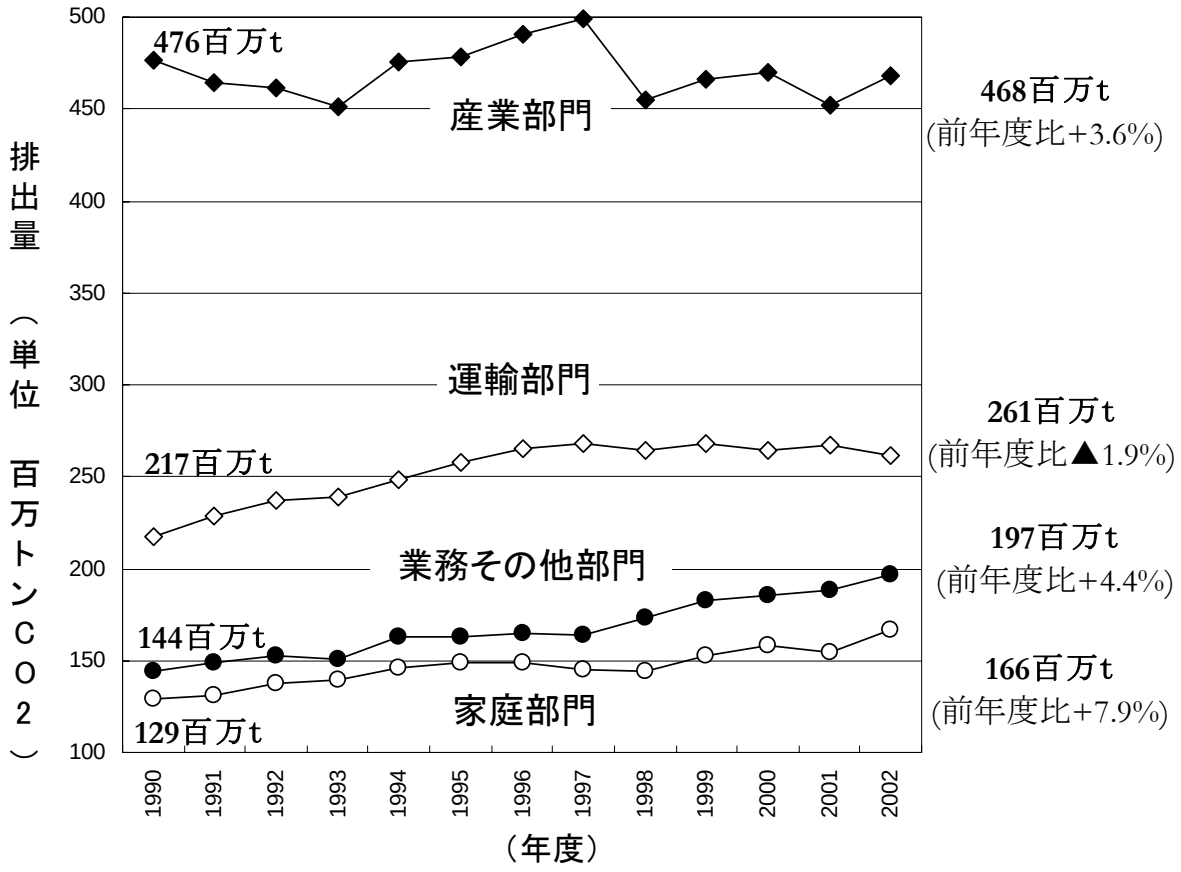
●前年度の総排出量と比べると 2.2%の増加。

●京都議定書の規定による基準年（原則 1990 年）の総排出量と比べ、7.6%上回っている。

この総排出量のうち、約９割を占める二酸化炭素は、部門別にみると以下のとおり。

＜産業部門＞	1990 年度比－ 1.7%
＜運輸部門＞	1990 年度比＋20.4%
＜業務その他部門＞	1990 年度比＋36.7%
＜家庭部門＞	1990 年度比＋28.8%

※今後、算定方法の改善により、変動の可能性がある。


500
450
400
350
300
250
200
150
100
排出量（単位 百万トンCO2）
476百万t
産業部門
468百万t
(前年度比+3.6%)
運輸部門
261百万t
(前年度比▲1.9%)
217百万t
業務その他部門
197百万t
(前年度比+4.4%)
144百万t
166百万t
(前年度比+7.9%)
家庭部門
129百万t
1990
1991
1992
1993
1994
1995
1996
1997
1998
1999
2000
2001
2002
（年度）